

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表2024年 7月

事業名 放課後等デイサービス虹色MAX

保護者等数(児童数) 23 回収数 16 割合 70%

	チェック項目	実数					割合
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	合計	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2	1	4	16	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2	1	4	16	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	10	16	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	13	1	0	2	16	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	12	3	0	1	16	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	1	1	8	16	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	2	1	0	16	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1	1	1	16	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1	0	1	16	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	0	4	6	16	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	1	6	16	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1	1	0	16	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	1	3	16	
	14 個人情報に十分注意しているか	14	0	0	2	16	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	1	1	1	16	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1	1	5	16	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	5	0	0	16	
	18 事業所の支援に満足しているか	13	3	0	0	16	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表 2024年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹色MAX

保護者等数(児童数)23

回収数16

割合

		チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		広い室内や個室を利用して、個々に合った支援環境を整えています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか		人員配置を満たしており、経験豊かな職員で支援を行っています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		段差がなくバリアフリー構造となっております。安心してご利用いただけます。必要であれば手すりやスロープを用意いたします。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか		モニタリングやアセスメントを元に、支援会議を行いながら、ニーズや困り感に合った個別支援計画を作成しております。随時ご家族と連携を図っています。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか		活動のマンネリ化を防ぎながら、個々のニーズに応じた活動を考えております。また、月ごとの目標を立て振り返り、次に活かすPDCAサイクルを習慣化し、自己理解を深めながら将来に向けた希望を明確にしております。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		児童クラブや児童館等との交流はありませんが、外田先での交流を含めて活動を行っておりますので、今後も継続して行っていきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		契約時、重要事項説明の中で不安がないように説明を行っています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		本人・ご家族等のレスパイトケア及びインクルージョンの観点を踏まえた取り組みを行っております。また、送迎時や電話での連絡を行うようにしています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		計画的に面談を行っています。また、送迎時など困り感などをお聞きして相談をしております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		父母の会等はございませんが、新たに保護者に支援場面の観察や参加等の機会を提供した上で、子どもたちの特性や、特性を踏まえたこどもへの関わり方等に関して随時相談援助等ができるようにしておりますので、今後も引き続き保護者同士の連携ができるようお声掛けしてまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		苦情があった際には、すぐに対応を行い、謝罪と説明を行う。その後は事業所内で共有し合い改善へと勤めてまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		管理者及び職員が随時、保護者の方と日々の様子や情報を交流し続け、情報を共有します。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	メールで写真が送れるといいです。	日々の活動の様子を写真と文章でブログにて公開しております。今後もブログやホームページ等で弊社や当施設について知っていただけるように、情報発信を続けていきます。また、自己評価のも行っています。
14	個人情報に十分注意しているか		十分に気を付けております。書類を破棄する時は、シュレッターを使用しております。	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		マニュアルは策定しており、契約時・重要事項説明書 書類内容変更時にご説明をさせていただいております。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		定期的に避難訓練の実施、活動の中でも災害について行っております。(年に2回、3月と9月には避難訓練も実施)
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	仲の良い友達がいらない。	職員だけで活動プログラムを作成するのではなく、利用者からもどんな活動をしたいのかなど聞き取りを行い、楽しめる活動プログラムを取り組んでおります。
	18	事業所の支援に満足しているか	とても大満足しています。どの職員さんともとても良くしてもらいありがたいです。	満足して頂ける活動の提供と、利用者と共に職員もレベルアップするように研修の場を設けて、日々努力致してまいります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。